

# 服務規律の確保に係る年間研修計画

校番（27）呉市立下蒲刈小学校

時期	研修内容	対象者	担当者	研修方法（資料等）
一学期	4 ○教育公務員として服務規律確保の在り方  ○体罰の未然防止について	全教職員	校長 教頭 不祥事防止委員会	○学校経営方針の説明 ○教職員の不祥事の根絶 「体罰のない教育広島から」教職員、管理・監督者の責務の再認識、全職員への意識の向上を図る。
	5 ○服務規律の厳正確保 ・教職員のセクハラ・パワハラ・体罰の防止にした研修	全教職員	校長 教頭 教務主任	○セクハラ・パワハラ・体罰防止の研修 「教職員の懲戒処分についての記者発表資料」「懲戒処分の指針」をもとに服務規律の確立する。
	6 ○教育公務員として自覚の向上 ・交通事故の防止や情報管理の徹底について教職員の対応事例と対処方法を教職員が主体となって研修を推進する。	全教職員	校長 教頭	○「教職員による不祥事の根絶」の資料を活用し、全教職員の服務規律の確保についての自覚の向上を図る。
	7 ○個人情報漏洩と体罰・セクシュハラメントの防止 ・個人情報漏洩と体罰・セクシュハラメントの防止について研修を深め、教職員の意識を高める。	全教職員	養護教諭 いじめ・体罰 ・セクハラ相談窓口	○「個人情報等の管理の徹底と体罰・セクシュハラメント防止」を日常の教育活動において、教職員のモラルについて考える。
	8 ○教育公務員としての意識の向上 ・体罰を防ぐポイント ・体罰等の根絶のためのチェックポイント。 ・体罰等根絶に向けて	全教職員	校長 教頭 教務主任 生徒指導担当者	○教育公務員として一人一人の意識を高めるために、「体罰のない教育広島から」の資料を活用し、チェック票の効果的な活用服務研修に向けた自己研修の時間を確保する。
二学期	9 ○わいせつ行為・セクシュハラメントの防止 ○飲酒運転防止と交通事故防止 ・自己点検	全教職員	校長 教頭 高学年担当	○高学年担当者による服務規律に係る研修 「教職員による不祥事の根絶」の資料を活用し、わいせつ行為・セクシュハラメント防止と飲酒運転・交通事故防止を再認識する。 ○チェックポイントの活用
	10 ○一人一人の危機管理意識の向上 ・担当者による研修方法の工夫 ・事前研修を実施し、担当教職員の意識を高める。 ○体罰の根絶を図る	全教職員	低学年担任	○低学年部の教職員を指導者とした研修の実施 ・「いじめ防止・体罰防止と適切な生徒指導を図るために」の資料をもとにした服務研修を行う。
	11 ○教職員一人一人の危機管理意識の向上 ・担当者による研修方法の工夫（ロールプレイ） ・事前研修を実施し、担当教職員の意識を高める。 ○個人情報漏洩等の防止	全教職員	中学年担任	○中学年部の教職員を指導者とした研修の実施 ・教育公務員として一人一人の意識を高めるために、「教職員による不祥事の根絶」の資料を活用し、チェック票の効果的な活用服務研修に向けた自己研修の時間を確保する。
	12 ○一人一人の危機管理意識の向上 ・飲酒運転防止と交通安全の工夫 ・事前研修を実施し、担当教職員の意識を高める。	全教職員	生徒指導主事 保健主事	○飲酒運転防止と交通安全についての研修 ・懲戒処分の事例を基に、飲酒運転防止の研修を行う。
三学期	1 ○服務規律の厳正確保 ・いじめ・体罰・セクハラについて、処分理由、処分内容について法的根拠を基にした法規研修 ○アンケートの実施と実態把握	全教職員	校長 教頭 いじめ・体罰・セクハラ相談窓口	○管理職研修 「体罰のない教育広島から」をもとに服務規律の確立を図る。
	2 ○一人一人の危機管理意識の向上 ・担当者による研修方法の工夫し、意識を高める。	全教職員	特別支援学級担任 教務主任	○特別支援学級担当者を指導者とした研修の実施 ○教務主任の服務規律確保の意識の向上と自覚の再認識化を図る。 ・「懲戒処分の事例概要」の活用
	3 ○教育公務員としての意識の向上 ・1年間を振り返り、服務規律に対する自己研修の時間の確保 ・自己評価票をもとに自己の課題整理と今後の取り組みについての共通理解を図り、課題をふまえ自己研鑽に努める。	全教職員	校長 教頭 不祥事防止委員会	○教育公務員として一人一人の意識を高めるために、「教職員による不祥事の根絶」の資料、教頭研修会の資料を活用し、チェック票の効果的な活用、服務研修に向けた自己研修の時間を確保する。